

(4) 機運醸成事業について (報告)

- 1) 機運醸成事業の位置づけ
- 2) 今年度の取り組み内容

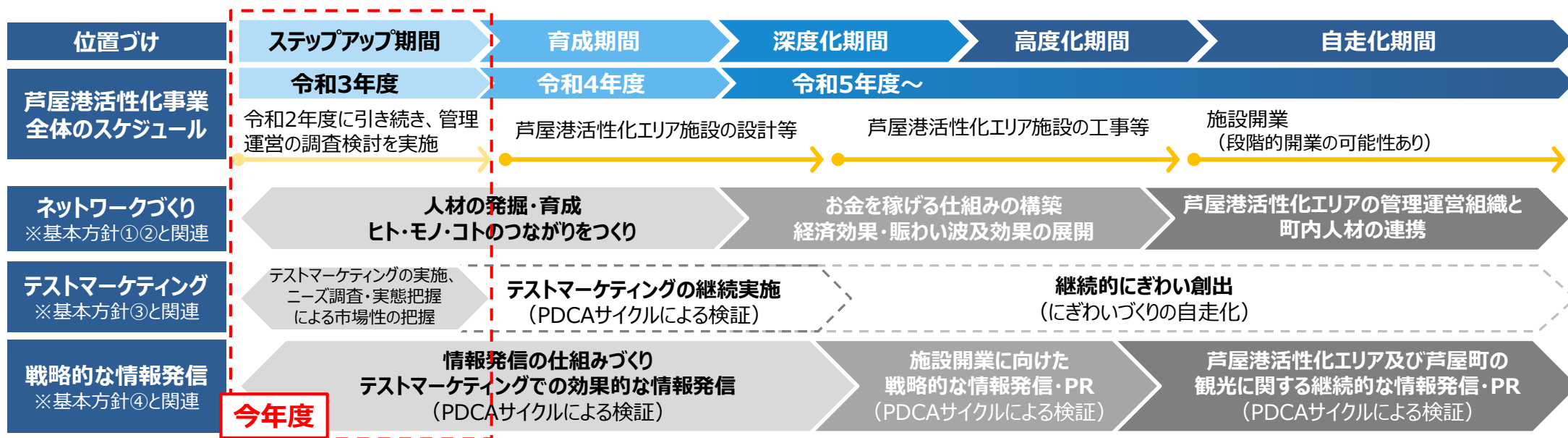
令和 4 年 2 月 9 日
芦屋港活性化推進室

1) 機運醸成事業の位置づけ

- 機運醸成事業は、下記に示す基本的な考え方に基づき、令和4年度以降の3年間で4～6のテストマーケティング試行に向けて、取り組みをすすめています。

【機運醸成事業の基本的な考え方】

- ① 芦屋町の活性化に意欲のある人材の発掘、担い手の育成を図るとともに、芦屋町の様々な資源となる「ヒト・モノ・コト」のネットワーク化を目指す。
- ② 意欲のある人材によるワークショップやテストマーケティングを実施する。
- ③ P D C A サイクルを意識した戦略的かつ継続的な情報発信方策の立案や、SNSを活用した情報発信を行う。



2) 今年度の取り組み内容

- 今年度は、ワークショップの開催（計3回）、町内回遊マップづくり、SNSを通じた情報発信等に取り組んでいます。

【ワークショップの実施内容】

- ① テストマーケティングアイデアの洗い出し、具体化
- ② 情報発信内容・方法、ルールに関する意見交換
- ③ 町内回遊マップに関する意見交換
- ④ 人材育成研修（オンライン）

▶▶▶ 令和4年度には、テストマーケティングを試行開始